

令和4年度8月（第5回）雲仙市教育委員会定例会会議録

期 日 令和4年8月23日（火）午後1時30分から午後3時45分
場 所 雲仙市千々石庁舎3階 大会議室
出 席 者 ・下田和章教育長 ・前田眞一教育長職務代理者 ・仁禮智加子委員
・駒田義弘委員 ・永岡悦子委員
・事務局 （富永教育次長、林田総務課長、中村学校教育課長
内田生涯学習課長、加藤スポーツ振興課長
総務課森田課長補佐（書記））
欠 席 者 なし

会議日程

第1 前回会議録の件

第2 報告事項

- (1) 教育長の報告
- (2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画
- (3) 各課からの報告

第3 付議事項

議案第12号 令和3年度事業分に関する「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に係る点検・評価に関する報告書」の作成について

議案第13号 雲仙市みずほすこやかランド体育施設の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則について

議案第14号 雲仙市社会体育施設の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について

第4 その他

次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

教育長が令和4年度8月（第5回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

日程第1 前回会議録承認の件

「前回会議録承認の件」を議題とし、令和4年度第4回定例会会議録署名委員に駒田委員及び仁禮委員を指名する。

事務局

- ・会議録を読み上げ提案する。

委員

- ・4ページ及び6ページの言い回しについて、一部修正をお願いしたい。

事務局

- ・当該文言を修正し、差し替えます。

教育長

- ・他に意見、質問が無いことから、第4回会議録の承認を宣言する。

日程第2 報告事項

(1) 教育長報告

- ・教育長が月例報告について資料により説明・報告を行った後、教育次長が小中学校における新型コロナウイルスの感染状況について説明する。

委員

- ・最近ニュースを見る度にコロナ対策の歯止めが効かなくなっているように感じる。夏休みに入って急にコロナが拡大しているようで、子供だけではなく大人も増えていて、何かを催す場合には「万全の対策をとって行いますが、結果的にはこうでした」というように無策になってきているような錯覚に陥っている。催し物に参加しないといけいいのか、それとも回避すべきなのか。一度再考するところから始めた方が良いのではないかという感想を持っている。

教育長

- ・委員からあった意見について、今後各課の催物等もあるので参考にして、しっかりと目を配っていただきたい。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

(2) 各課の事業等の取組状況及び計画

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

委員

- ・小学校施設大規模改修事業の多比良小学校防球ネット工事の詳細な説明を。

事務局

- ・防球ネットについては、グラウンドと敷地を分けるためのネットで高さが約10mあり、高所作業が必要であり割高になっている。本工事は2か年工事で、本年度で2年目になる。

委員

- ・(スポーツ振興課所管の)指定管理者の募集が2件なされてるようだが応募状況はどうか。

事務局

- ・現在応募は無いが、遊学の里くにみでの現地説明会の参加希望があっている。

委員

- ・長崎ヴェルカのキャンプの様子がテレビで放映され、市民等300名の参加があったようだが、このキャンプはオープンにしているのか。

事務局

- ・キャンプは3日間実施され、初日は雲仙市内の小中学生を対象にクリニックが行われ、2日目は公開練習やユニフォームの披露等が行われ、観客については恐らく市外の方が8割から9割程度であった。駐車場については、体育館周りの関係者駐車場で約7割埋まっており、一般の方が駐車する第2駐車場は約9割埋まっていた。運営するには全然支障はなかったようだ。最終日の月曜日は観客は入っていない。キャンプする中、雲仙市のPRも兼ねてるようで、選手は足湯に行ったり最終日には雲仙地獄の散策を行っているようだ。

委員

- ・このキャンプを私が知っていたのなら、行きたかった。先ほど事務局から、市内の方は少ないのではないかと言う事で、アピールすることが出来るのであれば、雲仙市内の方も参加できるよう、今後は呼びかけ等お願いしたい。

事務局

- ・今回に限らず、今後も続けていこうと考えている。委員が言うとおおり、PRが足らなかった部分があったと反省している。今回の反省点を踏まえ進めていきたい。

委員

- ・ユーチューブで長崎ヴェルカのキャンプについて閲覧したが、チアリーダーの方達がロングブーツで踊っていたので、床が傷ついていないのか少し心配になった。

事務局

- ・長崎ヴェルカのスタッフに床は大丈夫か尋ねたところ、通常のブーツであれば滑ってしまうことがあるため、通常のブーツとは異なったブーツを履いていると説明があった。傷つける心配はないとのことであった。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

(3) 各課からの報告

事務局

- ・学校教育課から、令和4年度学校訪問（小浜中学校訪問指導A）及び令和4年度雲仙市立小・中学校全国学力学習状況調査並びに令和4年度県中総体九州中学校体育大会・全国中学校体育大会の結果について説明する。

委員

- ・学力学習状況調査について、事務局からは非常に教職員に思いやりのある発言をなされたが、若い教員にとってはそれが成長に繋がらないと思う。なぜ自分のクラスが結果として低いのかという気持ちで頑張っていたきたい。良いところもあると思うが、他にも分析するところはあるのではないかと思うので、是非そういうところを解明していただけたらと思う。

委員

- ・小学校の結果を見ると、人数が少ない学校が順位的に低いように見られるようだが、学校規模によって、そのような傾向があるのか。

事務局

- ・学校規模によって、平均点は乱高下する場合がある。過去には、上位になる学校として小規模校が多かった時もあった。今回の結果としては、確かに小規模校である子供の数が少ない学校は、少し苦戦しているような印象である。

委員

- ・私が以前担任をしていた学校で、どこの学校の子供が1番よく勉強していたかと聞かれたら、対馬の子供や複式の子供と思っているが、小規模校で、ふるさとを離れるかもしれないという子供たちにかかる保護者の想いと、それを受けた子供たちの頑張りがあったのではないかと今は思う。教員のほうからすると、現在は子供が少なくなり、必然的に目や手も届き、繰り返しの指導も手厚くできる。今の指導方法も、タブレットを使うようになり、色々変化していくので一概に過去のようなことはもう言えないが、大事なのは、国語と算数の差がないようにしていかなければいけないのではないかと思う。

委員

- ・数年前ある市内中学校の先生から言われたことであるが、この中学校の順位が低く、こんなに勉強しない学校は初めてだと言われた。2学期が始まり、9月も終りそうな時に職員室を訪れた際、机が沢山並び沢山の生徒が宿題をしていた。先生に聞くと「夏休みの宿題をしていなかったの、させている」ということであった。1人2人であつたら恥ずかしいと思い、早く終わらせようとするかもしれないが、宿題をしていない多数の生徒がいることにより、恥ずかしいと思っていないようで、そういう事が伝統的に続いているのではないかと、今回の結果を見て少し不安になった。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

事務局

- ・生涯学習課より令和5年雲仙市二十歳の集いについて説明する。

教育長

- ・意見、質問がないことを確認する。

日程第3 付議事項

- 1 議案第13号 雲仙市みずほすこやかランド体育施設の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則について
- 2 議案第14号 雲仙市社会体育施設の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について

事務局

- ・議案第12号の前に、関連する議案第13号及び第14号について資料により説明する。

教育長

- ・特に意見、質問がないことから承認を宣言する。

- 3 議案第12号 令和3年度事業分に関する「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に係る点検・評価に関する報告書」の作成について

事務局

- ・資料により説明する。

委員

- ・床井先生の評価がとても分かり易く好評価を頂いている。今後私たち教育委員として、より良く雲仙市の教育に対して努力する必要があると感じた。

委員

- ・ 5段階評価のC評価というのは、決して悪い評価ではないと思うので、もう少し頑張れば上の評価へ移行する可能性が大きいというところにある評価と捉えたほうが励みになると思う。教員の働き方改革に関する点検評価シートを見て、教育機器や事務処理機器については便利になってくる半面、新しい仕事が増えていくというのが、教員の世界に限らずどこでもそのような状況にあると思う。そういったことも含め、働き方改革に焦点が当たっているのは非常にありがたいと思うが、1番大事なのは、教員の業務を明確化する事だと思う。だから、国も県も市も、そこについて焦点をしっかりと当てていかないと、うやむやの内に終わってしまう。勤務時間の管理などは見えているので、取組もしやすいと思うし、数値的には成果が上がっていくと思われるが、教員の業務の広がり方や深まり方における縦と横について、今非常に厳しい時期に来ている。国も県も市も何をしなければいけないのか、今は教員の働き方改革を推進していく必要がある時期なんだという事を周囲に周知して、理解してもらおう努力をして行かないといけないと思う。自己評価については、Bということになっているが、何が大事なのかということを見失わないで働き方改革に取り組んで行った方がよいと思っている

教育長

- ・他に意見、質問が無いことから承認を宣言する。

日程第4 その他

- 1 次回、雲仙市教育委員会定例会の招集日程について、令和4年9月29日（木）午後1時30分から雲仙市千々石庁舎3階大会議室で開催することを確認する。

教育長

- ・ほかに意見、質問、報告等がないことを確認し、令和4年度8月（第5回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。